

NEWSLETTER FROM ASAHI TOWN TO THE WORLD



りんご園便り

せいの
山形県あさひまちの清野りんご園から全国のみなさまへ、
年に数回お届けする私たちのニュースレター

第33号



ASAHI-MACHI TODAY 1 私が海外に行きたいと思う4つの理由

ASAHI-MACHI TODAY 2 家族旅行と特別任務

TOPICS 1 ユニセフ&社会貢献活動レポート

TOPICS 2 ちがうからいい

TOPICS 3 りんご農家手伝い隊

TOPICS 4 田舎のイベントあれこれ

ASAHI-MACHI LIFESTYLE りんご農家の1日(りんごの樹の改植)

OUR IMPROVEMENT 「お客さまの声を耳にして、こう改善しました」

SPRING 2017

 **ASAHI-MACHI
BRANDING TEAM**

私が海外に行きたいと思う 4つの理由



こんにちは、ジョンバルです！朝日町はグローバルな人材育成を目的に、中学3年生の海外派遣事業を行っています。見事に選ばれた、息子の洵（じゅん）の応募作文を紹介します。帰国後の報告は次号に。

私が海外に行きたいと思う理由は4つあります。1つ目は将来の夢に関係があります。私の将来の夢は、海外でスポーツ関係の仕事に就くことです。理由は2つあります。1つ目は、私が所属しているサッカークラブで大会の運営などの経験をして、スポーツはたくさんの人が陰で支えているから成り立っていることを知ったからです。スポーツで成功することは簡単なことではないので、そういう人たちが楽しくプレーをできるようにしたいと思います。2つ目は、スポーツを通じて、たくさんの人たちに笑顔になってほしいからです。スポーツは世界共通のルールで、誰もが楽しめるので、世界の貧しい人たちにもスポーツの楽しさを知ってほしいと思います。そのためにも、海外で仕事をしたいほうが、より早くそれを実現できると思います。

「英語力が1番大切です」これは、海外で働く事について調べたときに書いてあった言葉です。英語を学ぶなら日本でもできるけど、「若いうちに海外に行って英語を体験した方がいい」とも書いてありました。私も、本場の英語を実際に聞いた方がいいと思います。また、トラブルが起きたときの対応力や、協調性なども必要だと書いてありました。これらの力をつけるためにも、このプロジェクトに参加したいと思いました。

2つ目は、このプロジェクトが人生で2度とないようなチャンスだからです。海外に行った方が良いといっても海外に行くのはそんな簡単なことではありません。海外に行くにはお金も時間もかかるので、もっと後になると思っていました。ですが、このプロジェクトを知って、多くのことを学べて自分にとってとても良い経験になるし、またとないチャンスなので、ぜひ行ってみたいと思いました。

3つ目は、異文化交流に興味があったからです。父の故郷の韓国に行ったとき、同じアジアなのに日本とは違うことがたくさんありました。そのとき私は、「ヨーロッパやアメリカなど遠い国ならどんな文化があるのだろうか」という疑問が頭に浮かびました。このプロジェクトに参加してアメリカにいけたら、異文化の知識も深めたいとおもいます。

4つ目は、将来の夢とは全く関係無いけれど、アメリカのハンバーガーを1度食べてみたいと思ったからです。テレビでアメリカのハンバーガーを見て、とても美味しそうだったので食べてみたいとおもいました。

最初は、あんまり英語も話せないのに会話はできるのか、ホストファミリーの方々とうまくやっていけるのかなどの不安もたくさんありました。ですが、マーティ先生や去年この海外派遣事業に参加した先輩の話を知ったら、不安はなくなって、より一層このプロジェクトに参加したいと思うようになりました。このプロジェクトに参加してアメリカに行けたなら、たくさんの経験をして、将来の夢をかなえることに生かしていきたいと思います。



家族旅行と 特別任務

こんにちは、中学生になりました由奈です。春休みに、両親と一緒に岩手県に家族旅行に行ってきました。

1日目は、奥州市に住んでいる両親の大学時代の恩師を訪ねて、通称「狸庵」実際は猫屋敷！に行きました。そこには、先生・奥さん・犬1匹・猫8匹が暮らしていました。全員拾って面倒を見ているようですが、そうとは思えないほど人懐こくてかわいくて、ニャンパワーをたくさんもらいました。両親も恩師との時間を楽しんでいました。

2日目は、行き場をなくした犬・猫を保護する施設「ペットの里」にお手伝いに行きました。犬の散歩・支援でいただいた物資の仕分け・いただいた毛布を使いやすい大きさにカットすることをしました。スタッフが私だけの特別任務として、猫と遊ぶことを命じてくれました。猫好きの私にとって最高の任務、若い猫たちと渡されたおもちゃでたくさん遊びました。＼(^o^)/



まだなじめない猫たちもいたので早く一緒に遊べるようになればいいな。また会いに行くからね。「ペットの里」は、「人の勝手に生み出されては殺される彼らを何としても救いたい！」という思いで少ない人数で頑張っていました。興味のある方は、一般向けの広いドッグランもあるので愛犬を遊ばせたり、お手伝いをしたりしてみませんか？詳しくは「ペットの里」で検索(*^_^*)。

TOPICS 1

ユニセフ&社会貢献活動レポート

私たちは、ふじりんごの「販売箱数」に連動する形で、ユニセフに募金し続けています。様々な場所で現在も起こっている紛争。犠牲になっている多くの子供たちのために少しでも貢献できたら嬉しいです。

unicef 
for every child

2008年～2015年 **870,150円**

2016年 **127,500円**

(前回の報告で年度と金額が間違っていました)

また、今年も福島の子供たちとその家族のための保養、「森の休日」へのサポートも続けていきます。ここでは、スタッフ専用のコテージもあり泊まることも出来ます。遠くは兵庫県や神奈川県から来られる方もいて、ボランティアだけでなく、スタッフとの交流会や自然を楽しむことも出来ます。

TOPICS 2

ちがうからいい

今回の表紙の写真は、5月7日王林の前で撮影しました。今年の開花は例年並み、私たちの園では5月4日から咲き始めました。昨年は、開花前に強い霜に当たり心配しましたが、今年は害もなく安心していきます。りんごの花も品種によって色や大きさに違いがあり、黄色いりんごのシナノゴールドが一番ピンクの色が濃く、ふじの花は淡く可憐な感じがします。りんご園から見る、青空、朝日連峰、月山、満開のりんごの花は最高で、私お勧めのビューポイントです。



TOPICS 3

りんご農家手伝い隊

農家が抱える問題の一つに、人手の確保があります。特に果樹は季節によって仕事量が極端に異なり、私たちは、ふじの収穫期の人手の確保が課題でした。りんごを遅く収穫するほど蜜入りや熟度は高まります。でも11月下旬からは寒さや降雪の害に遭いやすく、何度も雪に遭うと品質が落ちて落ちるので、短期間に収穫する必要があります。

そこで、昨年も私たちに強力な助っ人が来てくれました。関東や仙台の大学生・農家・起業して頑張っている青年、たくさんの方が収穫の応援に来てくれました。雨の中の作業は大変だったと思いますが、そこは若いパワーで楽しんでくれたこと感謝しています。私たちからのお礼は、作業後のりんご温泉と交流会、そしてりんご。おかげ様で昨年も無事収穫が終えることができました。本当にありがとう。



TOPICS 4

田舎のイベントあれこれ

朝日町 空気まつり

開催日 6月3日(土)・4日(日)

私たちにとって欠くことのできない空気。その空気に感謝する祭り。2日間だけの地下本殿解放・巫女の舞。



ツール・ド・さくらんぼ2017

開催日 6月10日(土)

サイクリングのロングライド大会で寒河江西村山全域の自然をステージに開催。



朝日町 大沼浮島島祭り

開催日 7月16日(日)

湖畔より新しい「島」が切り出され、神社宮司がそれぞれに対して命名します。

朝日町 最上川カヌー探訪

開催日 7月29日(土)・30日(日)

速さを競うのではなく、爽快感を追い求め最上川をゆっくり下る。

1日目 朝日町雪谷～大江町ふれあい会館まで17km
2日目 尾花沢市猿羽根大橋～本台海大橋まで20km



朝日町 八つ沼春日神社例大祭

開催日 8月15日(火)

旧暦の閏年に開催される例大祭では江戸時代から伝わる大名行列、奴振り、県指定無形文化財「角田流獅子踊り」盛大に行われる。

りんご農家の1日(りんごの樹の改植)

ASAHI-MACHI LIFESTYLE

農業は、3世代そろって皆元気な内は結構強い。しかし、1人でも欠けると途端に弱くなる。これが家族経営の難しいところ。
 私たちも少しずつ増やしてきたりんご園ですが、ここに来て人手不足による悩みを解消すべく改植することに決めました。現在あるりんごの樹を切り、新たにりんごの樹を植えるという方法です。この樹が活躍する頃はまだ想像できませんが、未来のための改植です。今回はこの改植作業を紹介します。



1 ビフォー・感謝
 今まで50年間りんご園を支えてくれた樹に感謝。



2 枝切り
 太い枝は残し、細い枝を手鋸で切り落とし片づける



5 うーん・・・
 畑の変わりようにちょっとさびしいさが・・・



8 支柱設置と植穴掘り
 植栽場所を決め、苗木を支える支柱と植穴を用意。



3 伐採
 チェーンソーで幹から倒し、45cmの駒切りにする。

ストーブの薪として最後まで無駄なく使いきる。



9 植え付けと網掛け
 ネズミやウサギから食べられないように網で保護し、風や雪で折れないように紐で支柱に固定。



4 薪割り
 冬は必ず来る！エンジン付き油圧式薪割り機は力強い。



6 抜根
 残った切株と根っこは、大きなショベルカーで掘り起こす。



10 アフター・希望
 これからの50年、いや100年・・・

7 後片付け
 根っこは地上部の枝と同じ広さに四方八方に元気よく伸びている。細かい根っこまできれいに拾う。



11 大安吉日
 Even if I knew that tomorrow the world would go to pieces, I would still plant my apple tree. Martin Luther
 たとえ明日世界が滅亡しようとも、今日私はりんごの木を植える。



「お客さまの声を耳にして、こう改善しました」 OUR IMPROVEMENT

【お客さまからの声】

りんごジュースは生のりんごより栄養価が劣るの？

清野りんご園の改善策

りんごはジュースにしても、ビタミンやミネラルの性質は損なわれません。切ったり、すりおろしたり、熱を加えても変わらない酸化型ビタミンCのタイプです。りんごをまるごと無添加で搾っているので沈殿物がありますが、健康を損なうことはありません。良く振ってからお飲みください。

【お客さまからの声】

りんごの加工品の賞味期限はどれくらいですか？

清野りんご園の改善策

ジュース、ジャム、ガラスセは製造日から1年、ゼリーは6か月です。ゼリーは夏と冬、2回加工をしますので通年販売が可能です。清野りんご園の加工品は、朝日町の「ふるさと納税返礼品」としても人気があります。

清野りんご園

所在地 山形県西村山郡朝日町和合2682-10
 電話・FAX 0237-85-0931
 園主携帯 090-9741-7948
 メールアドレス seinoringoen@hb.tp1.jp
 ネット販売

